

国立民族学博物館 開館40周年記念

みんぱく 公開講演会

2018年3月23日(金) 18:30~20:30 開場17:30

オーバルホール [定員] 480名 ※要事前申込/先着順
大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞社ビルB1 [参加費] 無料 ※手話通訳あり

70年万博から みんぱくへ

講演

「太陽の塔」とみんぱく

吉田 憲司 国立民族学博物館 館長

パネルディスカッション

石毛 直道 国立民族学博物館 元館長・名誉教授

×
ヤノベケンジ 現代美術家

×
吉田 憲司

総合司会

菅瀬 晶子
国立民族学博物館 准教授



主催:



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

毎日新聞社

プログラム

総合司会 **菅瀬 晶子**(国立民族学博物館 准教授)

- 17:30-18:30 開 場
- 18:30-18:35 開 会 **丸山 雅也**(毎日新聞大阪本社 編集局長)
- 18:35-18:40 挨拶 **吉田 憲司**(国立民族学博物館 館長)
- 18:40-18:45 趣旨説明 **菅瀬 晶子**
- 18:45-19:15 講 演 **吉田 憲司**「太陽の塔」とみんぱく
- 19:15-19:30 休 憩
- 19:30-20:30 **パネルディスカッション**

石毛直道 × ヤノベケンジ × 吉田憲司



「人類の進歩と調和」をテーマ
に開催され、今も語り継がれる1970年
の大阪万博。そのシンボルである太陽
の塔の内部に展示する民族資料を、世
界中を旅して収集したのは、日本の若き
人類学者たちでした。この「万博資料
収集団」によるコレクションは、昨年開
館40周年を迎えたみんぱくへと受け継
がれ、今に至ります。

この春、みんぱくでは万博資料収集団に焦点
をあてた特別展「太陽の塔からみんぱくへ-70年万博収集資料」が
開催されます。本講演会は当時ボーイスカウトの一員として万博のイ
ベントに参加した吉田館長による講演に加えて、収集団に参加した石
毛直道元館長と、万博を創作の原点と語る現代美術家のヤノベケン
ジ氏をパネリストに迎え、50周年に向けてあらたな一歩を踏み出したみ
んぱくの軌跡と未来について、存分に語ります。



石毛 直道

国立民族学博物館 元館長・名誉教授

講師紹介

1937年千葉県生まれ。京都大学文学部史学科卒業。
甲南大学助教授、国立民族学博物館教授、同館館長
を経て、同館名誉教授、総合研究大学院大学名誉教
授。アフリカ、東アジア、東南アジアなどで食文化の
調査・研究に従事。著書に『日本の食文化史—旧石
器時代から現代まで』（2015年、岩波書店）、『石毛
直道自選著作集』（全12巻）（2011-2013年、ドメ
ス出版）、『文化人類学ことはじめ』（1991年、フーディ
アム・コミュニケーション）、『食事の文明論』（1982年、
中央公論新社）、『リビア砂漠探検記』（1973年、講
談社）など。



ヤノベケンジ

現代美術家

講師紹介

1965年大阪府生まれ。京都市立芸術大学大学院美
術研究科修了。1990年初頭より「サヴァイヴァル」
をテーマに大型機械彫刻を制作。1997年にチェルノ
ブイリを訪問するプロジェクトを行う。2003年国立国
際美術館で個展を開催。2011年には震災復興を掲
げるモニュメント《サン・チャイルド》を制作、阪急南
茨木駅前に設置される。デザイン、舞台、映画等領
域横断的な創作活動も続けながら、京都造形芸術大
学で教授も務める。



吉田 憲司

国立民族学博物館 館長

講師紹介

1955年京都府生まれ。京都大学文学部卒業、大阪
大学大学院文学研究科芸術学専攻博士後期課程修
了、学術博士。国立民族学博物館助手、同助教授、
同教授、同副館長を経て、2017年4月より第6代国
立民族学博物館館長。著書に、『宗教の始原を求めて—
南部アフリカ聖霊教会の人びと』（2014年、岩波書
店）、『文化の「肖像」—ネットワーク型ミュージオロジー
の試み』（2013年、岩波書店）、『文化の「発見」—
驚異の部屋からヴァーチャル・ミュージアムまで』
(1999年、岩波書店) など。

申込フォームの場合

国立民族学博物館

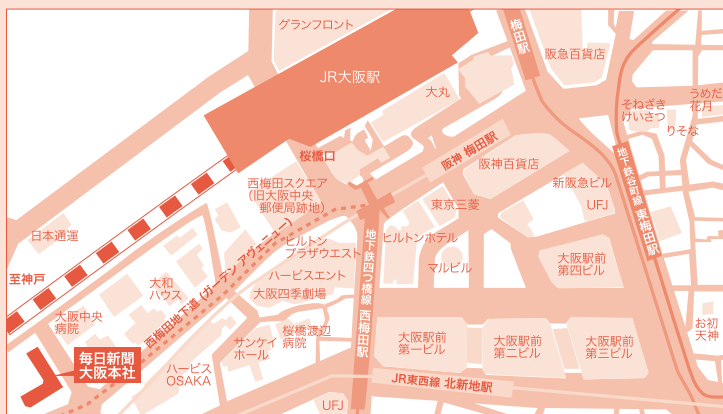
国立民族学博物館のホームページ内にある申込フォーム
画面に従って必要事項をご入力ください。
<http://www.minpaku.ac.jp/>



往復はがきの場合 ※申込締切日 3月15日(木)

往信の宛名面	返信の文面	返信の宛名面	往信の文面
〒565-8511 国立民族学博物館 研究協力課	吹田市千里 万博公園10番 1号	ご自分の 住所・氏名	①郵便番号 ②住所 (返信用宛名面にも) ③年齢(任意) ④電話番号 ⑤参加者氏名・ふりがな (本人を含め5名まで) ⑥3月23日 公開講演会

会場



・JR大阪駅(桜橋口)から地下道にて徒歩約8分
・阪神梅田駅・地下鉄西梅田駅から徒歩約8分
※車でのご来場はご遠慮ください

往信面に下記①から⑥と返信面に申込者の住所・氏名をご記入のうえご応募ください。

①郵便番号 ②住所(返信用宛名面にも) ③年齢(任意) ④電話番号 ⑤参加者氏名・ふりがな(本人を含め5名まで) ⑥3月23日公開講演会
【宛先】〒565-8511 吹田市千里万博公園10番1号 国立民族学博物館 研究協力課 ※参加申込された方の個人情報は本講演会のみで使用いたします。

◆お問い合わせ先: 国立民族学博物館 研究協力課 TEL06-6878-8209
FAX06-6878-8479